

教育委員会主催教育シンポジウム

# 個別入試の数学はどうするか？どうなるか？

## その2

日時：2003年 9月27日 11：30～14：30

場所：千葉大学西千葉キャンパス 総合校舎 B 号館

費用：無料 参加自由

あいさつ 森田 康夫 数学会理事長 ( 東北大学 教授)

情報提供 松本 幸夫 (東京大学 教授)

パネリスト ( 敬称略、順不同)  
黒木 哲徳 (福井大学教授)  
森田 康夫 (東北大学教授)  
阿部 恒幸 (宮城県 高校教諭)  
鈴木 敏史 (静岡県 高校教諭)

アピール：

3月のシンポジウムに引き続き、平成18年度入試に関連する情報の交換や、高校側からの意見を聞くためのシンポジウムを開きます。

今回は、大学入試センターの発表を受けて、いよいよ動き出した、各大学の平成18年度の入学試験の大枠についての情報を交換しつつ、高等学校の現場の先生の意見もお聞きする形でのパネルディスカッションを行います。今回の高校側のパネリストは、地方の公立高校を勤めていたお二方で、お一人は理科の立場から発言していただきます

主催  
日本数学会 教育委員会